

研修支援部

大阪府における病弱教育の北の拠点校としての役割を果たすため、首席 1 名、リーディングスタッフ 2 名のほか、各部・分教室からの担当者 11 名でメンバーを構成して活動した。

校内活動としては、教員の資質向上をめざし、研修の計画調整を行ったうえ、その成果を実践報告集にまとめている。また、生活上に何らかの配慮を必要とする児童生徒が地域の中で安心して学び続けられるよう校外活動として地域校や病院、各種関係機関とのネットワークの構築に努めている。

研修を通して高められた病弱教育の専門性を、リーディングスタッフ中心に校外支援に活かし、地域校との連携を視野に入れた教材教科研究、自立活動研究を進めている。

1 校内活動

(1) 新転任者研修

① 4 月 2 日 新転任者オリエンテーション

随時、各分教室において教務、服務、自立活動、医療連携、教科指導、児童生徒指導、保護者対応、地域連携、個別の支援計画、個別の指導計画などについての研修を実施。

(2) 教材教科研究会

① 7 月 22 日 第 1 回（本校）

② 12 月 25 日 第 2 回（本校）

小学部、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語の 10 グループに分かれて実施。1, 2 学期におこなわれた研究授業の研究協議もおこなった。

(3) 全校実践交流会

① 12 月 25 日（担当：阪大分教室）

事例発表・指導助言（大阪大学医学部附属病院 患者包括サポートセンター）
臨床心理士・公認心理師 和田奈緒子氏

(4) 自立活動研究

① 各部・分教室において、今年度実施された自立活動の実践について調査、共有をした。実践報告集『とねやま』へ寄稿し、実践報告としてまとめた。

(5) 実践報告集

① 「とねやま」第 6 号（令和 5 年度版）の発行。関係諸機関へ冊子を配布した。地域支援の一環で、地域校に冊子を配布した。

② 「とねやま」第 7 号（令和 6 年度版）の編集・発行（学校ホームページへの掲載は令和 7 年 3 月、冊子発行は令和 7 年度中の予定）

(6) 資料整理（校外の研修参加）

① 本校に届く「研修案内」「研究紀要」の整理。

研修案内については、学校共有ストレージ内に保管されている。

【「研修案内」「研究紀要」の月別件数-2025. 3. 1 現在】

I 校務分掌

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
研究紀要				2				2				
研修案内				1								

(7) 各部署内研修

★：初任・転任者(部署間移動も含む)対象の研修 ☆部署全員対象の研修
表

本校・訪問教育部	★新転任研修・訪問マニュアル ☆感染症対策研修 ☆新年度の研修 ☆防犯防災学習 (5/22) ☆防犯避難訓練 (7/10) ☆国立循環器病研究センターによる心疾患の研修(7/23) ☆筋疾患児の理解と介助研修 (7/24) ☆ボバース記念病院との事例検討会(7/25) ☆救命救急講習会 (心肺蘇生法、AED 研修)(8/28) ☆部内教科研修「スイガク」(随時) ☆大阪精神医療センター分教室との合同研修会「スイガク」(8/28) ☆防災避難訓練 (10/23) ☆訪問スタンダード作り (随時) ☆愛仁会リハビリテーション病院授業見学 ☆愛仁会リハビリテーション病院見学 ☆刀根山医療センターリハビリ見学
大阪大学医学部附属病院分教室	★新転任研修・阪大分教室について ☆Web コンテンツ「kafoot!」活用研修(4/20) ☆対外設置型補助人工心臓講習会 (5/30) ☆感染症対策勉強会 (6/5) ☆VAD (補助人工心臓) 講習・実技テスト (中学部 6 月) ☆専門性向上研修Ⅰ (6/21) ☆病気療養児の教育研修会(7/31) ☆専門性向上研修Ⅱ (9/27) ☆専門性向上研修Ⅲ (12/11) ☆防災に関する研修・心臓移植に関する研修 (1/15) ☆専門性向上研修Ⅳ (2/19)

I 校務分掌

分大 教阪 室精 神 医 療 セ ン タ ー 	★分教室歌練習、病院・入院形態、心理的巻き込まれ予防研修(4/4・5・7) ★病棟見学(4/18) ☆病棟看護師によるコグトレ研修(5/9) ☆心肺蘇生法・AED研修(5/17) ★たんぽぽ病棟スタッフとの情報交換会(6/21) ☆オープン病棟研修会(8/6) ☆施設見学(8/27) ☆わにアップ研修「過去インシデント研修・ホールド研修」(8/28) ☆病棟心理士を招いた事例検討会①(9/18) ☆先進校視察「大阪市立心和中学校」(11/22) ☆羽曳野支援学校阪南病院分教室への見学(12/6) ☆病棟心理士、巡回心理士を招いた事例検討会②(3/4) ☆巡回心理士との精神イズム研修会(3/18)
医関 療西 セ医 ン科 タ大 学 分総 教合 室	☆滝井セミナー(8/1) ☆滝井セミナー(8/2) ☆起立性調節障害の理解と対応(7/18)
附関 属西 病医 院科 分大 教学 室	★新転任研修・枚方分教室について(4月上旬) ☆防災避難訓練 病棟見学研修(4/10) ☆関西医大との連携 作業療法学科教員によるWISCの研修(7/31) ☆一人一役研修〈AIの活用、ホームページの更新方法など〉(随時) ☆施設見学：TSURUM こどもホスピス(8/5) ☆学校見学：大阪市立心和中学校(11/22) ☆医師による白血病についての研修(2/27)

2 校外活動

(1) 病弱教育の理解・啓発のため講演会を医療関係者等を招き、集合開催で実施した。

①国立循環器病研究センターによる心疾患の研修(7/23)

83名参加

②筋疾患児・者のための相談会〔7月24日/刀根山支援学校多目的ホール〕

保護者、支援学校教員、82名参加

③第22回「病気療養児の教育研修会」〔7月31日(水)/大阪大学医学部附属病院〕

・講演「小児炎症性腸疾患患者の病態と治療～学校生活で大切にしたいこと～」

大阪大学医学部附属病院小児科 医師 木村 武司 68名参加

・実践報告「復学のための支援と連携」分教室教員

④第17回滝井セミナー〔8月3・4日/関西医科大学総合医療センター〕

〔8月4～31日/オンデマンド配信〕

・「発達障害への理解と対応」

関西医科大学総合医療センター 小児科医師 石崎 優子

・「起立性調節障害への理解と対応」

関西医科大学総合医療センター 小児科医師 柳本 嘉時 吉田 龍平

大阪府内の小・中学校、特別支援学校、高校教員等を中心に428名の教育関係者が参加。

I 校務分掌

⑤『輪になって支えよう！—発達障がい・精神疾患・心身症のある子どもへの支援—』 研修会

〔1月31日/大阪精神医療センター分教室〕『アタッチメントの観点から支援を考える』

〔2月19日/大阪精神医療センター分教室〕『不登校の児童生徒への支援』

大阪精神医療センター児童思春期診療部 医長 森 麻子先生

(2) 広報活動

病弱教育の理解と活用を推進するため、各部・各分教室の特徴を生かしながら広報活動を行っている。

①地域の学校対象

- ・学校案内の配布及び説明
- ・今年度の巡回教育相談、各交流会等の取り組み案内の配布とHP掲載
- ・実践報告集『とねやま』冊子の配布

②病院対象

- ・広報対象病院への説明および案内

③一般対象

- ・学校HPでの本校の教育活動内容の発信と各取り組みの掲載
- ・病棟掲示板や公民館等での児童生徒の作品及び活動の発信
- ・学校見学の実施
- ・今年度、学校案内パンフレットの改定(A4両面)をおこなった。

(3) 教育相談活動

①市教委・府教育庁を通じての依頼からなる教育相談

- ・筋ジストロフィーに関する相談が15件あった。
- ・心臓疾患に関する相談が1件あった。
- ・脳腫瘍に関する相談が1件あった。

(4) 地域連携

①枚方市院内学級等連絡会

地域内5校の担当者が、年3回集まり、情報交換を行っている。昨年度に引き続き、今年度は第1回(5月):大阪精神医療センター分教室、第2回(10月):星ヶ丘医療センター院内学級、第3回(1月):市立ひらかた病院院内学級で実施し、子どもとの関係づくりや授業、教材について話し合った。また、地域内1校から来校頂き、関西医科大学附属病院分教室の見学会を実施した。

②北摂院内学級担当者連絡協議会

地域内6校の担当者が年7回集まり、情報交換および教材紹介を行った。今年度は各学校会場開催5回(オンライン同時開催含む)、病院内の院内学級開催2回。今年度は新しく院内学級を担当する先生方が多く、各市町村の院内学級の現状や悩みの相談が活発に行われた。また、おすすめの教材やアプリなどの情報交換も実施した。

(5) 大阪府支援教育地域支援整備事業に関連する活動

①広域支援グループ(視覚・聴覚・病弱の全9校)での活動

広域支援校リーディングスタッフ連絡会議に参加し情報共有を行っている。視覚・聴覚・病弱支援の専門性を地域に知ってもらい、支援の土壌を広げられるよう啓発活動を協

I 校務分掌

力して行っている。各校が担当ブロックを持ち、ブロック会議にて広域支援グループが行う地域支援の内容をリーフレットにして配布している。

- ②広域支援グループ会議 幹事校
地域のブロック会議へ参加をした。

③講師派遣

依頼に応じて講師派遣を行っている。

- ・筋ジストロフィーに関する講師派遣依頼があり、多数応じた。
- ・性に関する指導に関して、支援学校中学部・高等部生徒向けの授業を実施。
- ・保護者向けに支援学校3校で実施。
- ・高槻市教育センターにて支援教育担当、養護教諭向けに講演(性に関する指導への支援)。
- ・高槻市中学校にて教員向けに講演(精神疾患と心身症のある児童生徒への支援)。
- ・堺市性暴力防止委員会のメンバーとして、性教育に関する指導助言。